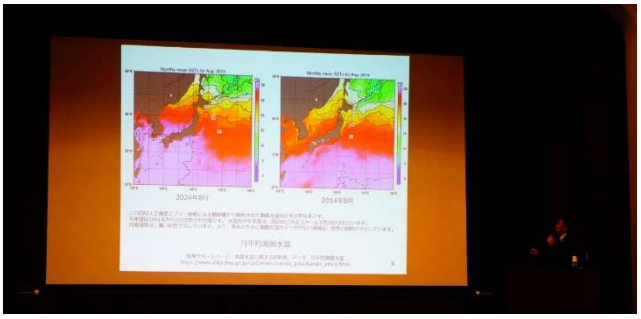
友の会講演会

「河川の防災・治水と最新の気象と地震について」と題して、NPO法人信濃川大河津資料館友の会主催の講演会が開催されました。

日時：令和6年11月30日(土)13:45～16:05
会場：燕市分水公民館　大ホール
人数：65名
講師：北陸地方整備局 河川部長　木村 勲氏
　　新潟地方気象台 防災管理官　金内 正文氏
主催：NPO法人信濃川大河津資料館友の会



河川防災に関して、2名の講師から行政の取り組みや気象の視点からのお話などをいただきました。

木村氏より、能登半島地震・奥能登豪雨における行政の動きや流域治水の考え方などをお話いただきました。

金内氏より、近年の気象状況や将来激甚化が懸念される災害への備えについてお話いただきました。

講演後には質疑応答も行われ、講演内容に深く切り込んだ質問などがありました。

参加者の声

正月に発生した能登の地震は大変印象深く、豪雨被害もよくニュースで見ていたので、大変な災害であったことを本講演会でもよく知ることができた。流域治水のことも分かりやすく教えてもらえてよかった。